

お知らせ

<2003年6月から2011年5月までに川崎医科大学附属病院呼吸器外科において原発性肺癌に対して手術（肺葉切除術）を受けられた患者さんへ>

2003年6月から2011年5月までに当院呼吸器外科で原発性肺癌のため手術を受けられた方の一部を対象として、手術前の画像検査（CT、PET-CT）でリンパ節転移の有無をどの程度検出可能であったかについて検討を行っています。原発性肺癌の治療においてはリンパ節転移の有無が手術前後の抗癌剤治療など治療方針を決定する上で重要であります。その手術前の画像検査による診断率は未だ十分ではありません。本研究ではこれまで当院で行ってきた手術前の画像検査によるリンパ節転移診断の診断率や問題点などを明らかにし、さらには今後の診断率向上に役立てることが目的です。具体的には診療記録（カルテ）と画像フィルムを参考にして、実際に転移のあったリンパ節が手術前の画像検査でどのように描出されていたかを評価します。なお遺伝子の検索は行っておりません。本研究の結果は学会・論文等で報告する予定ですが、個人情報厳密に管理致します。手術を受ける際に「手術で採取された病理材料の取り扱いと医学教育・研究使用に関する説明・同意書」で同意を頂いている方が対象となりますが、同意を撤回される希望のある方や本研究に同意されない方は下記連絡先までご連絡をお願い致します。また、本研究は、学内研究費のみを使用する臨床研究であるため、利益相反は起こりません。

なお、この研究は川崎医科大学倫理委員会の審査・承認を得ていますことを申し添えます。

問い合わせ先：川崎医科大学附属病院呼吸器外科 最相 晋輔

電子メール：gts@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL：川崎医科大学病院代表(086-462-1111) 呼吸器外科実験室(内線 25519)

FAX：086-464-1124